

SETAGAYA CITY 世田谷区 基本計画

第1章 計画の策定について

2024 ▶ 2031

第1章 計画の策定について

1 計画策定にあたって

世田谷区基本計画は、区政運営の基本的な指針であり、中長期的な展望を踏まえ、向こう8年間の政策、施策を総合的かつ体系的に明らかにする最上位の行政計画です。

基本計画は、計画の意義等を示す「計画策定の背景」、区政が目指すべき方向性や計画の理念等を定めた「基本方針」、基本計画の具体化に不可欠で分野横断的な体制を整え、特に重点的に取り組むべき政策である「重点政策」、各分野の政策、施策の全体像を明らかにする「分野別政策」、基本計画の実現に向けた具体的な取組みを定める「実施計画」、計画に掲げる政策、施策の推進にあたり必ず考慮すべき指針である「計画実行の指針」、目指すべき未来の世田谷の姿の実現に向けて必要な視点をまとめた「持続可能な自治体経営」の各章で構成しています。

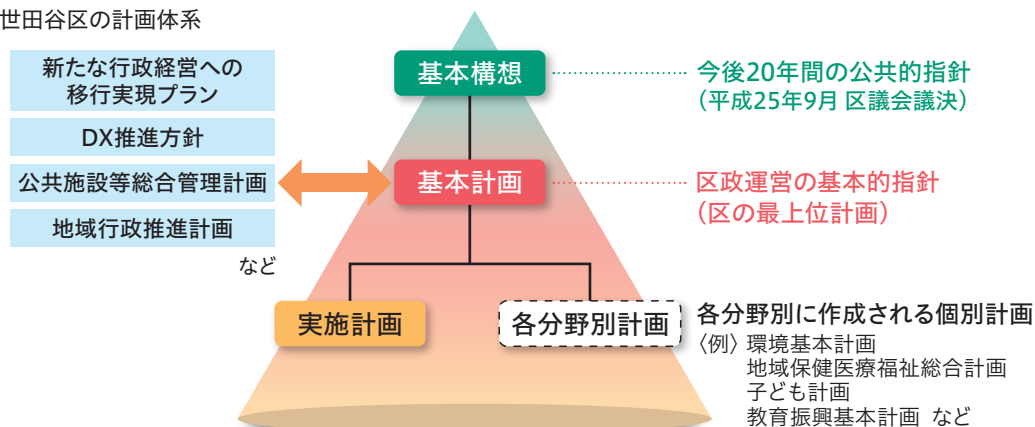
区は、平成25年(2013年)9月に区議会で議決された世田谷区基本構想のもと、マッチングによる横断的連携や区民・事業者等との参加と協働により取組みを進めてきました。区制100周年を見据え、新たな基本計画において、基本構想に込められた目標や理念の実現に向けたさらなる取組みを進めていきます。

2 計画の位置づけ・期間

1 計画の位置づけ

基本計画は、区民生活のニーズと区が抱える課題に対して、区民とともに実現を目指す将来目標を設定し、向こう8年間に区が重点的に取り組む政策、施策の方向性を明らかにした区政運営の基本的な指針であり、区の最上位の行政計画です。また、区の各行政分野の個別の計画を総合的に調整する指針の役割を果たします。

■世田谷区の計画体系





2 計画期間

計画期間は、令和6年(2024年)度から令和13年(2031年)度までの8年間とします。中間年での見直しを図ることで、機動的・実践的な計画とし、社会状況の変化などを一層反映できる計画とします。

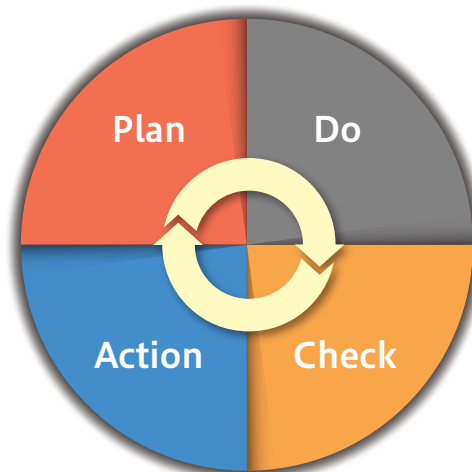
■計画期間



3 計画の進行管理

1 PDCAサイクルによる計画の進行管理

行政評価を通じて評価・検証を実施することで、PDCAサイクル*による計画の進行管理を行います。1年ごとにそれぞれの事業がどの程度進んでいるのか進捗管理を行い、必要に応じて計画の修正等を行う予定です。また、行政評価を通じてコスト面での分析、成果達成度の評価を実施するなど、着実に計画の進行管理を進めていきます。

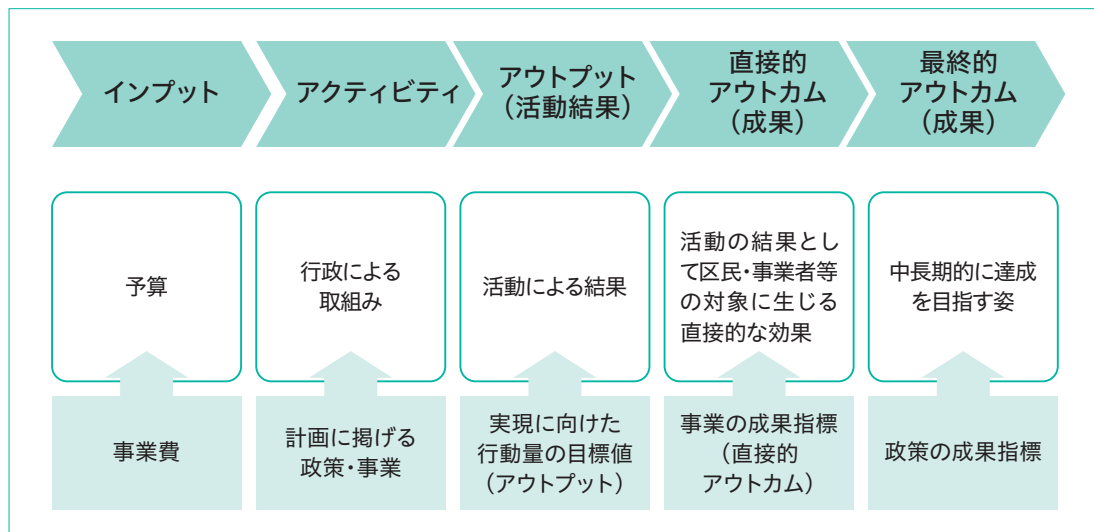


2 指標を用いた計画の評価

計画における各政策及び実施計画事業は、以下のロジックモデルに沿って検討を行い、それぞれに成果指標を設定しています。

各政策に設定する成果指標(最終的アウトカム)は、中長期的に達成すべき指標として、計画の中間年度と最終年度において、成果指標の達成状況を確認します。また、実施計画事業における成果指標(直接的アウトカム)については、毎年度達成状況を確認し、計画の評価・検証や改善につなげていきます。

■ロジックモデル



4 世田谷区総合戦略

区では、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地方版総合戦略として、平成27年(2015年)度から令和元年(2019年)度を計画期間として「第1期世田谷区総合戦略」を策定しました。総合戦略の具体的な施策・事業は基本的に区の実施計画に掲げる事業としているため、第1期総合戦略の3つの基本目標を継続しつつ、実施計画を区の総合戦略として位置づけることとし、令和2年(2020年)には「世田谷区新実施計画(後期)」を、令和4年(2022年)には「世田谷区未来つながるプラン」を「第2期世田谷区総合戦略」として位置づけ、一体的に管理を行ってきました。

国は、令和4年(2022年)12月に、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、令和5年(2023年)度から令和9年(2027年)度を計画期間とする「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。デジタルの力を活用した地方の社会課題解決の方向性として「地方に仕事をつくる」「人の流れをつくる」「結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域をつくる」を掲げるとともに、デジタル実装の基礎的条件整備を推進

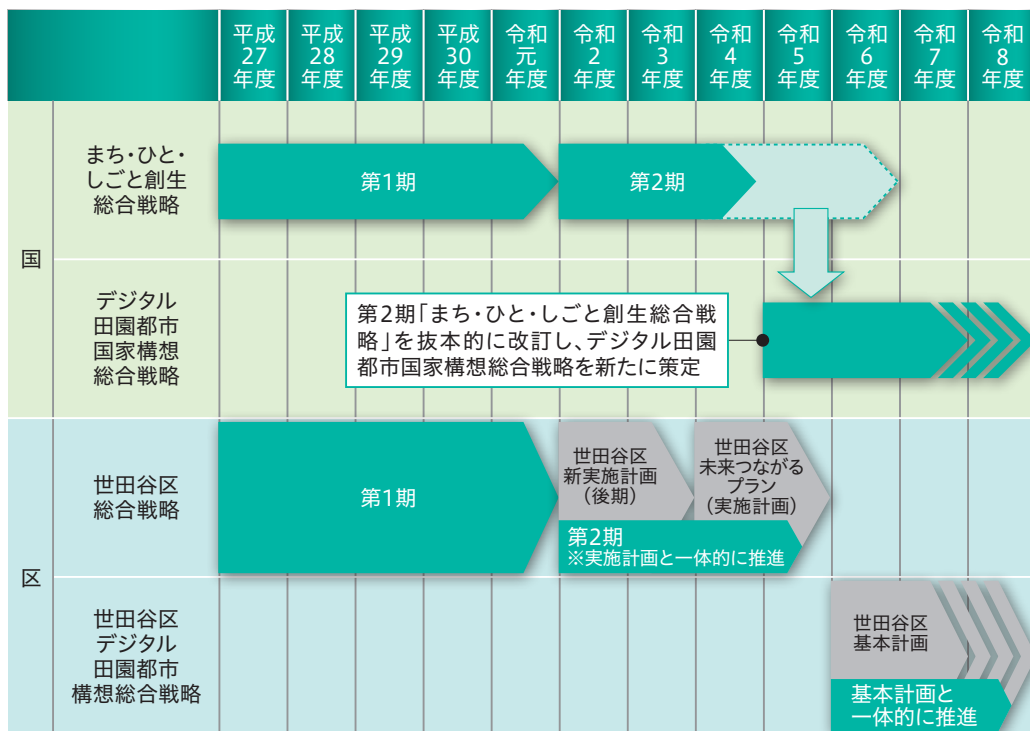


することとしています。地方公共団体においては、国の総合戦略を勘案して地方版総合戦略を策定することが求められています。

基本計画は、区政運営の基本的な指針、区の最上位の行政計画として、各分野における政策、施策の方向性を明らかにするとともに、施策の推進にあたってデジタル技術を活用することとしており、地方版デジタル田園都市構想総合戦略で明らかにすべき事項が包含されています。このことから、「世田谷区基本計画」を「世田谷区デジタル田園都市構想総合戦略」として位置づけ、一体的に推進していきます。

「世田谷区デジタル田園都市構想総合戦略」における基本目標や政策の方向性、重要業績評価指標については、「第4章 政策」及び「第5章 実施計画」で示すこととし、進行管理については、行政評価を通じて基本計画と一体的に評価・検証をすることで、PDCAサイクルによる進行管理を行います。

■世田谷区基本計画と世田谷区総合戦略との関係



第1章

計画の策定について